

■今後の検討会の進め方（予定）

今年度は検討会や個別面談によりまちづくりの方向性を共有し、来年度はそれらをもとに再開発事業の実現に向けた検討を深めて参ります。

令和2年度

まちづくりの方向性の協議

- まちづくりの構想案の検討
- 駅周辺のまちの課題整理
 - まちづくりの方向性の議論
～新たな賑わい拠点の配置～
 - 将来イメージ（方向性）の共有

令和3年度

再開発事業の実現に向けた検討深度化

- 再開発事業の実現に向けた検討
- 検討区域の想定
 - 建物配置、規模等を検討
 - 事業の仕組みの勉強
 - 再開発準備会立ち上げに向けた検討

個別面談による意向把握をあわせて行ってまいります。

■今後の予定

①個別面談（令和3年1月 葛飾区実施）

検討会対象範囲内に土地・建物を所有されている方を対象とした個別面談を実施し、駅周辺の「新たな賑わい拠点づくり」や「まちづくりに関する将来の意向」についてご意見を伺います。

②第9回検討会（令和3年2月予定）

第8回検討会や個別面談でいただいたご意見をもとに、新たな賑わい拠点を中心とした高砂駅前の将来イメージの意見交換を予定しております。

発行元：高砂地区開発協議会 会長 関根芳夫
 協力：葛飾区 都市計画課
 高砂地域整備担当係 林、松本、中村

<連絡先> 電話：03-5654-8344(直通)
 FAX：03-3697-1660
 H P：「駅周辺地区まちづくり検討会について」



<HPはこちら>

住みよい高砂・駅周辺地区のまちづくり

駅周辺地区まちづくり検討会ニュース

第9号 令和3年1月

高砂駅周辺のまちづくりの方向性をワークショップ形式で議論しました。

令和2年11月29日（日）に、高砂地区センターにて第8回 駅周辺地区まちづくり検討会を開催しました。当日は9人の方にご参加いただきました。

【当日の内容】

- ① 高砂駅周辺の現況・課題とまちづくりの方向性（たたき台）について
- ② 高砂駅周辺のまちづくりの方向性をみんなでイメージする =ワークショップ=



【第8回検討会の様子】

連続立体交差事業にあわせて整備予定の北口駅前広場を中心とした「新たな賑わい拠点」を配置したまちづくりの方向性（たたき台）をもとに意見交換をいたしました。



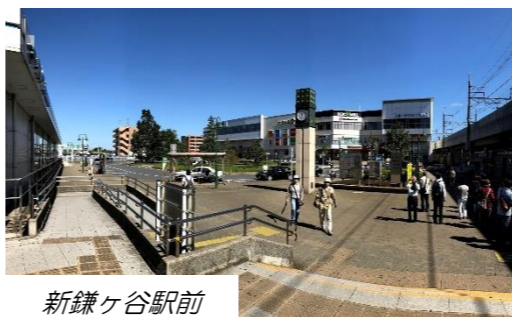
■高砂駅周辺のまちづくりの方向性について議論しました！

他地区の事例も参考にしながら
意見を出し合いました！



鎌ヶ谷駅前

【駅前広場を活用したお祭り】



新鎌ヶ谷駅前

【公共交通への乗換のための交通広場】



糀谷駅付近

【高架下の通行】

駅前広場は…

- 高砂駅を降りたときに、開けているような広場が良い。
- 北口広場でお祭りなどのイベントができると賑わいが生まれて良い。
- 南口にも北側と同じような規模の広場を検討した方が良いのでは。
- 災害時の防災拠点にもなる。

再開発のビルには…

- 高砂ならではの計画を検討し、他地区との差別化が重要
- 低層階ビルの屋上を広場等にして、イベント時の利用や災害時に避難できる場所として活用出来たら良い。
- 高砂は賃貸オフィスが少ないので、ビルに業務用途を設けてはどうか。
- 会議室や多目的ホール等、人が集まれる場所、コミュニティ活動にも使える場所があると良いのでは。
- 住みやすくまちが発展していくような計画ができれば良い。

高砂駅周辺のまちづくりの方向性



※図面や写真は今後の高砂駅周辺のまちづくりを検討していくためのイメージであり、決定したものではありません。



京急蒲田駅前

【再開発事業による賑わい創出】



東小金井駅付近

【高架下の有効利用（店舗）】



糀谷駅付近

【高架下の有効利用（駐輪場）】



糀谷駅付近

【賑わいのある商店街】

駅前の賑わい創出には…

- 高砂は成田、羽田を結ぶ立地。訪日外国人が日本に来たら高砂に寄ってほしい！と言われるくらいの計画に！
- 立地の良さを活かした駅前づくりが重要。
- まず人が増えなければお店を置いても仕方ない。若い世代を呼び込み、住めるような計画が必要。
- 多目的な利用ができる施設をつくって人口や乗降客数を増やすことが重要。
- 駅周辺の賑わいづくりはもっと周辺に住んでいる方からも意見をもらって考えていく必要がある。
- 乗換え客が高砂に立ち寄り、一杯飲んだり、遊んだりできるような駅前が良いのでは。